

# 別海町子ども読書活動推進計画(案)概要版

## 1.子どもの読書環境の整備に係る国・道の動き

国は子どもの健やかな成長のため、全ての子どもがあらゆる機会と場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を施行しています。

また、これに合わせて国は「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」(平成25年5月から第3次基本計画)を策定。北海道も「北海道子ども読書活動推進計画」(平成25年3月から第3次計画)を策定しています。

## 2.別海町における計画の目的

町では、児童・生徒の読書活動に関し、家庭・地域・学校等における状況の把握を行うとともに、関係部署等における読書環境の整備が計画的かつ効果的に実施されるよう、庁内における子どもの読書関連諸事業をとりまとめたものとして「別海町子どもの読書活動推進計画(平成30年度から35年度までの6か年)」を策定します。

### 【検討体制】

計画の策定にあたっては、子どもの読書活動の推進に係る所管部署人員からなる「別海町子どもの読書活動推進計画検討委員会」として庁内検討組織を設置して検討を行いました。(教育委員会学務課・指導室・図書館・生涯学習課(事務局)、福祉部福祉課)

### 【別海町の基本的方針】

国、道の子どもの読書活動推進の方針を基本として、地域の実情などを踏まえ、家庭や地域、学校など社会全体で、計画的に読書活動に親しむ環境づくりを推進することを目的に次の視点で取り組みます。

**基本方針1** 社会全体での子どもの読書活動の推進  
 (1) 家庭における読書活動の推進  
 (2) 地域における読書活動の推進  
 (3) 学校等における読書活動の推進

**基本方針2** 子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備  
 (1) 地域における読書環境の整備  
 (2) 学校図書館における読書環境の整備

**成果指標**  
 ・読書が好きな子どもの増加  
 ・不読率の減少

## 3.町民参加機会の設定

計画の策定にあたっては、別海町協働基本指針に基づき、2つの町民参加機会を設定しました。なお、アンケート調査は、計画における現状把握として必要なため既に実施済みです。

### (アンケート調査による町民参加)

平成29年11月6日(月)から12月6日(水)までの期間実施済み。各学校経由にて配布し回収。

### (パブリックコメントによる町民参加) ※本概要版及び計画(原案)の公開を指します。

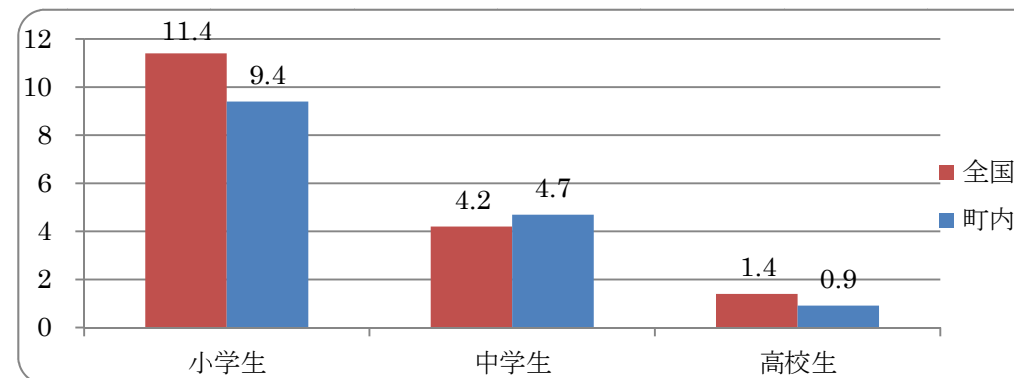
平成30年2月23日(金)から3月25日(日)までの期間実施。各種公共機関及び役場HPにて公開。

## 4.現状から見えてくる課題

計画策定にあたり、町内児童・生徒の現状を確認する必要があったため、全国的学校読書調査(毎日新聞社、公財 全国学校図書館協議会)と同様の内容で調査を行い、その状況を把握することに努めた。

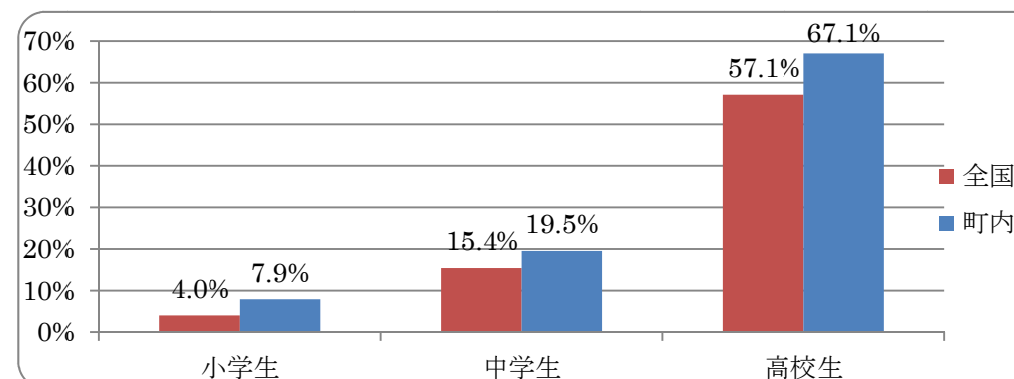
【対象者】町内小学校4から6年生、中学生、別海高校生を対象 【回収率】83.2%(有効回答1,025名)

### ①1か月間の書籍の平均読書量(単位は冊数)



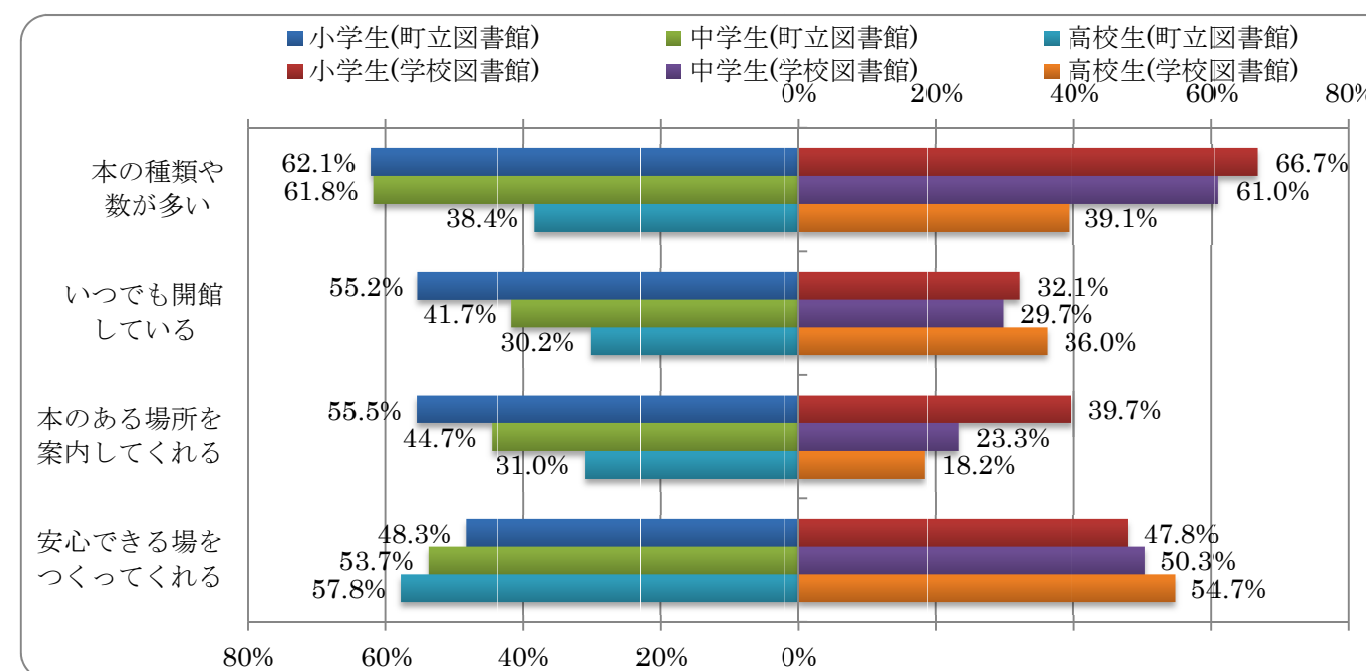
①1か月に読んだ本の冊数は、全国調査と比較した場合、中学生を除き、全国平均値を下回っている状況にあります。

### ②1か月に1冊も書籍を読まなかった児童・生徒の割合



②1か月に1冊も本を読まなかった児童・生徒の割合(不読率)は、小学校・中学校・高校と全ての年代において、全国調査の平均値を上回っています。

### ③町立図書館と学校図書館に望むこと、図書館司書と司書教諭等に望むことの比較 ※抜粋



③小中学生は、高校生と比較して読書に対する意欲は高い状況にあります。特に小学生は、図書館司書や司書教諭等に求める割合が高く、積極的な取組や事業展開を望んでいることが分かります。また、全ての年代で「安心できる場をつくってくれる」の割合が高く、町立図書館や学校図書館に求める内容が多様化していることが分かります。